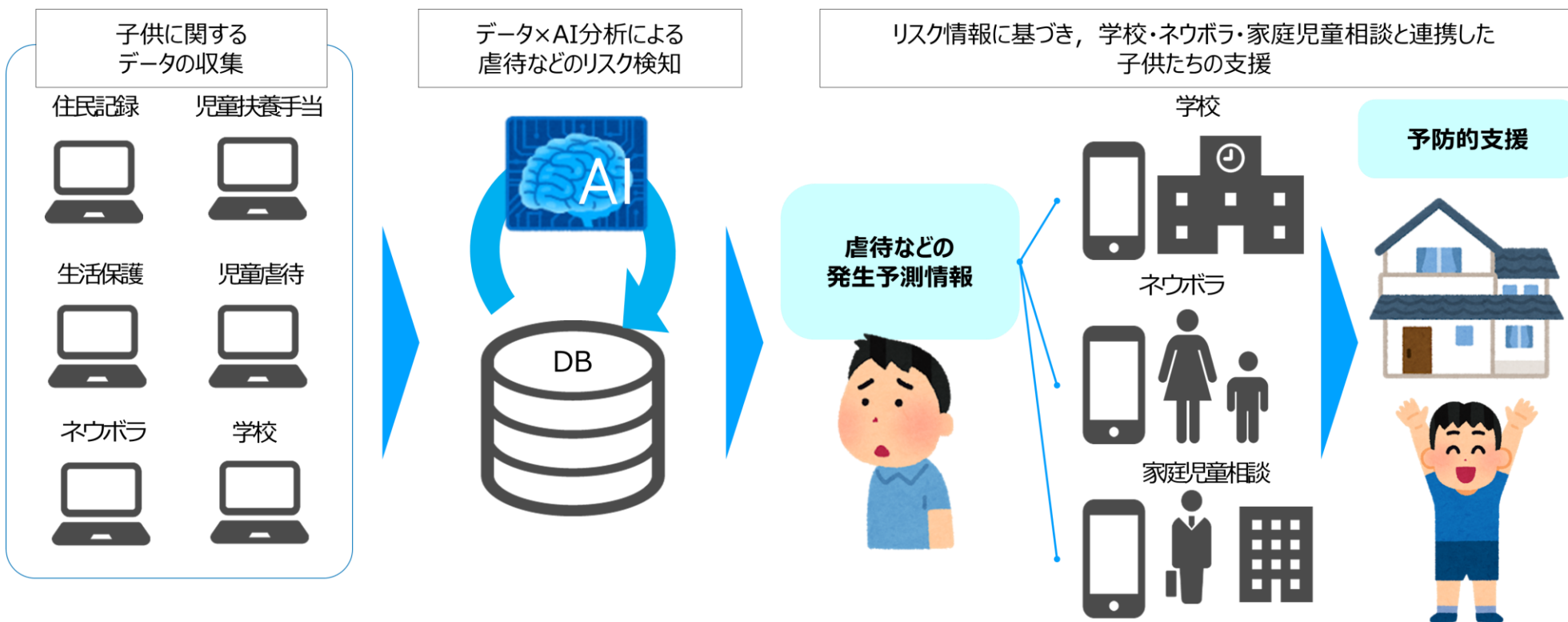


- 個別の情報だけを見ても虐待などが発生する前に予測を立てることは困難
- 情報を相互に関連させ、AIを活用して分析することで、まだ表面化していない状態でリスクの発生確率を予測し、予防的な支援に繋げる



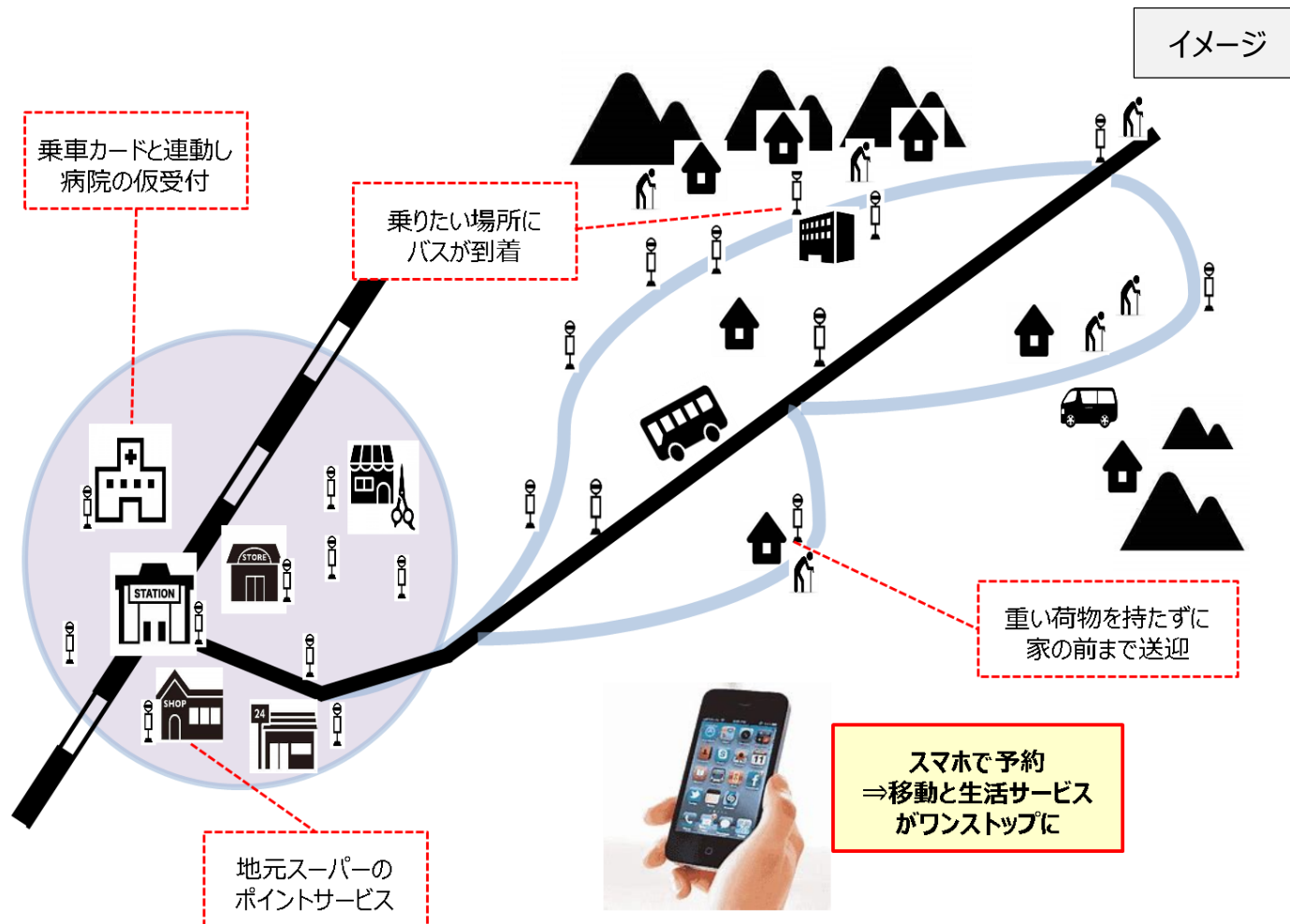
- 住民、事業者、商業施設などが連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスを「ひとつのサービス」とする取組

R3年度取組（庄原市）

- AIデマンドバスの運行
- 定額制運賃（サブスクリプション）の導入
- 地域キャッシュレス決済カードへのポイント付与（デマンドバス乗車時）

R4年度取組予定

- データ活用による、地域内交通の効率化支援
- マイナンバーカードとの紐づけによる医療機関連携
- 貨客混載による買い物移動等



3つのプロジェクトと2つの下支えプロジェクトを一体的かつ重点的に実施し、デジタル化を加速する。
⇒ 広島県行政デジタル化推進アクションプラン <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/265/digitalactionplan.html>

- 3つのプロジェクト -

いつでもどこでも
簡単手続き

オンライン申請
キャッシュレス決済など

データをより身近に

ワークスタイル変革で
充実のサービス提供

オープンデータの推進など

デジタル技術を活用した業務改善など

- 下支えプロジェクト -

県内のデジタル化を
しっかり支える

情報システム人材の確保・育成
情報通信基盤の整備など

強固なセキュリティ
で積極ガード

セキュリティ対策など

- インフラ分野：道路施設の管理における課題を民間事業者や大学等研究機関の力を活用して解決

法面崩落の予測



除雪作業の支援



路面状態の把握



道路付属物自己点検








法面崩落の前兆を
予測できる技術の
構築に挑戦

経験の浅いオペレー
タでも除雪作業がで
きる除雪支援技術
の構築に挑戦

効率的かつ低廉に路
面状態を把握し、陥
没等を予測できる技
術の構築に挑戦

センサー技術等を活
用して異常を検知す
るなど、効率的かつ
安価な点検技術の
構築に挑戦

- 広島県立総合技術研究所食品工業技術センターでは清酒製造企業がいつでも利用可能な工程管理のサポートシステムを構築
～発酵状態から得る熟練研究員の技術支援をデジタル化～

	発酵状態を判断する材料	アドバイスの根拠	誰がアドバイスをするか
今まで	 <p>分析値 発酵状態の観察等</p>	 <p>熟練の技 が光る</p> <p>県研究員の知識</p>	 <p>今日、水を 加えましょう</p> <p>県研究員がアドバイス</p>
(目指す姿)	 <p>分析値</p>	 <p>AIによる分析結果</p>	 <p>今日、水を 加えましょう</p> <p>システムがアドバイス</p>

【参考】県内の市町でも様々なDXの取組が進行中

